

2022年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2022年度 札幌支部高等学校サッカー春季大会
- 3 主 催 一般社団法人 札幌地区サッカー協会
千歳地区サッカー協会
北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 4 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会
千歳地区サッカー協会 第2種委員会
北海道高等学校体育連盟札幌支部サッカー専門部
- 5 競 技 日 程 予 選 ラ ウ ン ド : 2022年4月29日(金)・30日(土)・5月3日(火)
決 勝 ト ー ナ メ ン ト : // 5月5日(木)
- 6 会 場 参加各チームグラウンド
別に提出される「会場希望調査票」により、監督主将会議において抽選によって決定する。
- 7 参 加 資 格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
(2)選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、本競技専門部に登録し、本競技実施要項により大会参加の資格を得た者に限る。
(3)2022年度(公財)日本サッカー協会の第2種に登録された者であること。
(4)「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または加入の意志のある者。
(5)年齢は、2003年(平成15年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする(「出場」とは、登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指す)。大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
(6)「第75回札幌支部高等学校サッカー選手権大会(5月開催)」に出場予定のチームであること。
(7)チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
(8)部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9)統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(10)ア 転校後6か月未満(春季大会日起算)の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、本大会事務局の許可があればこの限りではない。
イ 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
ウ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程ウの適用は当該年度内に限るものとする。
(11)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(12)参加資格の特例
ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、本競技実施要項により、大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。

〔大会参加資格の別途定める規定〕

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1)大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校、各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、本予選会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2)大会参加に際し、守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 8 チーム編成 (1)チーム編成は「部長1名」「監督1名」「コーチ1名」「選手70名以内」「マネージャー2名以内」とする。
- (2)外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。

- 9 競技規則 (1)2022年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2)登録選手の中から、各試合ごとに最大20名の選手を登録することができる。
- (3)試合開始前に9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち、9名まで主審の許可を得て交代することができる。
- (4)ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。また、登録選手の番号については、選手固有の番号である必要はない。
- (5)重大な不正行為(資格の不正申告等)が発生した場合は、予選ラウンドにおいてはグループ内での順位算出から除外し、決勝トーナメントにおいては相手チームの勝ちとする。
- (6)新型コロナウイルス感染拡大リスク回避のために、試合が中止になった場合は、その帰責事由あるチームについて、予選ラウンドにおいてはグループ内での順位算出から除外し、決勝トーナメントにおいては相手チームの勝ちとする。

10 競技方法 【グループ編成および組み合わせ】

- (1)予選ラウンドのグループおよび決勝トーナメントの組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。
- (2)予選ラウンドの対戦順序については、各会場ごとに抽選または協議によって決定する。
- (3)予選ラウンドは、参加チームを16グループに分け、1グループあたり4または3チームの編成とする。

【予選ラウンド】

- (1)リーグ戦方式(1回戦総当たり)によって、決勝トーナメント進出チームを決定する。
- (2)試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とする。
- (3)順位の決定は次の順序で行い、各グループ第1位のチームが決勝トーナメントに進出する。
 - ①総勝ち点[勝ち3点、引き分け1点、負け0点]
 - ②得失点差
 - ③総得点数
 - ④当該チーム同士の対戦成績
 - ⑤抽選

【決勝トーナメント】

- (1)決勝トーナメント進出16チームを4つのゾーンに分け、各ゾーンにおいてトーナメント方式によって各ゾーンの最上位1チーム、計4チームを決定する。
- (2)試合時間は70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とし、勝敗が決しない場合はペナルティマークからのキックにより、次回に進出するチーム(決勝トーナメント2回戦においては上位のチーム)を決定する。

【審判割り当て】

- (1) 予選ラウンドについては、監督主将会議終了後、各会場ごと「審判割当表」に基づいて決定する。
- (2) 予選ラウンドについては、第4の審判員は任命しない。
- (3) 決勝トーナメントについては、「審判割当表」に基づいて決定された4名が担当する。

【大会使用球】

試合球として、未使用の(公財)日本サッカー協会検定球を持ち寄ること。

- | | | |
|----|----------------|--|
| 11 | 引率責任者
および監督 | 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。 |
| 12 | 懲罰 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。 (2) 大会規律委員会の委員長は、(一社)札幌地区サッカー協会第2種委員長とし、委員については委員長が決定する。 (3) 本大会において警告を2回受けた選手は、直近の本大会1試合に出場できない。 (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に直近の本大会1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。 |
| 13 | 参加申し込み | <ul style="list-style-type: none"> (1) 「参加申込書」に必要事項を記入し、4月14日(木)16:00までに本大会事務局にメールにて送信すること。 (2) 押印済みの「参加申込書」を4月18日(月)の監督主将会議前の受付時に提出すること。 (3) 選手の追加登録については、各所属地区協会から示されている指示に従うこと。 |
| 14 | 参加料 | 大会参加料は、12,000円(消費税込)とする。監督主将会議の際に持参し、受付時に提出すること。 |
| 15 | 表彰 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 本大会の上位4チームに賞状を授与する。 (2) 本大会の上位4チームを、本年度「第75回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。 |
| 16 | 諸会議 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 専門委員・第2種委員合同会議 2022年4月18日(月) 13:00～ (2) 監督主将会議 2022年4月18日(月) 18:30～ (参加申し込みの受付18:00～) (3) 会場 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA
(札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号) |
| 17 | その他 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 「参加申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。
http://www.sfa-net.jp/ (2) 大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意に従って行う。 (3) 「高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2022 北海道」出場チームは、本大会への参加を免除し、「第75回札幌支部高等学校サッカー選手権大会」においてシードする。 (4) 「高円宮杯 JFA U-18 サッカー2022北海道 ブロックリーグ札幌」1部リーグ所属チーム、および「高円宮杯 JFA U-18 サッカー2021北海道 ブロックリーグ道央」1部リーグ所属チームのうち千歳地区登録チームの最上位のチームをシードする。 (5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、専門委員・第2種委員において協議の上、対処する。中断・中止・延期の可能性を留意すること。 |

連絡先(春季大会 事務局)

〒063-7121

札幌市西区平和3条4丁目2番1号

北海道札幌西陵高等学校 太田 邦成

TEL 011-663-7121 FAX 011-663-7122

E-mail sapporo_fa_2nd_spring@yahoo.co.jp